

町内会が「地域力」再生の核

「地域力」再生検討委員会最終報告

地域のさまざまな課題を地域住民が共同して解決していく力「地域力」。その低下が懸念されています。地域力の再生を目指し、その核となる町内会の活動のあり方などを検討した「鹿児島市地域力再生検討委員会」の最終報告を紹介します。

【地域振興課 216・1214】



地域活動は「地域力」の源 (油須木自治会運動会)

「地域力」とは

地域には防犯や防災、青少年の健全育成、環境美化、高齢者の生きがいがつくりなど、いろいろな課題があります。こうした課題を住民が主体性を持って共同作業によって解決し、少しでも住みよい地域社会にしようとする力が「地域力」です。

しかし近年、住民の地域への帰属意識が希薄化する傾向があり、地域住民が連携して活動する機会も減り、その結果、住民同士の結びつきも弱くなっています。



町内会で公園の清掃

町内会を取り巻く状況の変化

町内会は地域の防犯への取り組みや親睦活動、自主防災、互助活動など地域に根ざした活動を行い、地域力の核となる団体です。しかし平成11年まで70パーセント近くあった加入率が、現在は60・4パーセントとなり、住民



地域力再生検討委員会の様子

地域力の再生策を検討

こうした現状を踏まえ、平成19年7月に「地域力再生検討委員会」を設置し、地域力再生の核となる町内会活動のあり方や活性化策などが検討されました。また、地域を代表する「ミニ

ニテイ組織である町内会をまちづくりにおける行政のパートナーと位置づけ、共に連携できる方策も検討されました。委員会は約2年にわたり8回開かれ、今年3月、その検討結果を最終報告書として市長に提出しました。

地域力再生検討委員会の最終報告

地域力再生検討委員会の最終報告では、まず町内会は地域を代表する住民自治組織として、地域内で起るさまざまな課題に責任を持つ団体であることから、町内会を核とした地域力の自主性を高め、主体性をより強化



最終報告を市長へ提出する石田尾会長

またできることは地域で、できない分野は行政が担うという

するとともに、地域住民が主体的に課題解決に向けて、自ら考え、行動することが必要だとしています。

町内会運営上の悩み(複数回答)



資料：町内会実態調査(平成19年7月)

地域力再生に向けて

地域で活躍する人々を応援するために、本市では「おい班長さん集まれ講座」や「ミニニテイ研修会」などを開催し、また町内会集会所の建築や地域づくりのための事業の補助など、町内会活動が活発になる支援を行っています。

最終報告では、「行政の支援」



として新たな支援制度の検討、町内会活動や地域づくりに関する市民意識を高めるための啓発の実施などを挙げています。本市ではこれまでの支援を引き続き行うとともに、最終報告を受け、今年度から町内会リーダー養成のための研修会や集会所のバリアフリー化への支援を新たに始めました。



町内会への加入はお住まいの地域の会長さんが班長さんの加入方法やお住まいの地域の町内会がわからないときは地域振興課へお問い合わせください。

地域力再生検討委員会最終報告の概要

最終報告では「地域主体性の強化」「意識改革」「行政の支援」の3つを柱とした地域力再生に向けた具体的な方策が示されました。

地域主体性の強化

- 町内会を中心とした地域活動への住民参加の呼びかけ
- 地域連帯を図る観点から、会員に限定しない活動の転換
- 会員以外の住民への地域活動情報の積極的な提供
- 将来を担う子どもたちに対する地域活動への参加機会の提供



子どもたちが楽しめる行事を

意識改革

- 会員対象の各種活動を会員以外の住民も取り込めるような活動への転換
- 町内会のリーダーは1人という考えを改め、複数のリーダーで補完するサポートシステムへの切り替え



おおい班長さん集まれ講座

行政の支援

- 町内会活動や地域づくりに関する市民意識を高めるための啓発
- これまでの補助制度の継続的な実施と新たな支援制度の研究
- 研修会を通じた地域活動のリーダー育成などの支援
- 各地域が独自で行うリーダー育成への支援
- 町内会のマネジメントに関する研修会の開催



おおい班長さん集まれ講座

地域力再生に向けて 池之上町内会の取り組み

池之上町内会では会員の高齢化や加入率の低下で住民の交流の場となる行事がなくなり、交流の機会が少なくなったことから若い人たちが中心となり、「上町維新まちづくり事業部」を立ち上げました。市の補助も受け、公民館や地域福祉館で行う「井戸端サロン」など地域住民の交流を活発にする行事の開催や上町の歴史・文化の紹介、周辺の町内会や市とまちづくりに関する意見交換会を行っています。同町内会を中心とした取り組みが周辺の町内会、通り会にも広がりを見せ、上町の活性化へ向けた幅広い活動を進めています。



隔月に開催される「井戸端サロン」

みんなで取り組む地域づくり

○高齢化や加入率の低下などによる活力の低下を見た町内会の若い人たちが設立した「上町維新まちづくり事業部」。若い人の感性でさまざまな企画を立ち上げ、町内会活動が活性化し、地域交流が盛んになりました。○池之上町内会が取り組む「上町維新まちづくりプロジェクト」は、一つの町内会だけでなく、周辺の町内会や団体が連携しながら、上町地区全体のまちづくりを考えています。○こうした取り組みを通じて、たくさんの人を巻き込んで、その活動を町内だけでなく、地域に広がればと思います。また、まちづくりの活動をどうしたらいいかわからない人とも連携していきたいですね。



森元 勝夫さん (池之上町内会長)

ご利用ください 町内会への各種支援制度

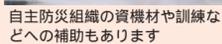
- 町内会集会所建築等補助
 - ◇補助額 集会所の建築などの対象経費の2分の1以内(新築・取得が500万円まで、増築・改築が300万円まで)
 - ※集会所建築等資金が不足するときは、金融機関への融資あっせん制度が利用できます
- 町内会集会所バリアフリー化支援事業
 - ◇補助額 集会所のバリアフリー化に伴う対象経費の2分の1以内(50万円まで)
- みんなで参加がまちづくり支援事業補助(～平成22年度)
 - ◇対象事業 住民の親睦交流や地域社会づくりを目的とする事業(夏祭り、十五夜、運動会、文化祭、研修会、広報紙の発行など)
 - ◇補助額 1年度につき1回、対象事業に係る総経費の3分の1以内(6万円まで)
- 広報活動推進事業補助
 - ◇対象 印刷機器、拡声器、屋外スピーカー・アンプなどを含む) パソコン、デジタルカメラの購入と掲示板の設置に要する費用
 - ◇補助額 対象経費の3分の1以内(1町内会当たり通算15万円まで)
 - ※最終交付後10年度経過した団体へは通算して再度10万円を限度に補助
- 町内会降灰除去機購入費補助
 - ◇対象 歩道や生活道路の降灰除去用の手押し式降灰除去機の購入費用
 - ◇補助額 対象経費の2分の1以内(1台当たり5万円まで)
- 町内会リーダー緊急養成事業
 - 町内会役員の後継者不足の解消や地域活動の核となるリーダーの養成を図るため、地域主催の研修会などに講師を派遣
 - 【地域振興課 216-1214】
- 防犯灯補助
 - ◇町内会などが防犯灯を設置し、維持管理するときに補助を行います。このほか、町内会などの境界にある道路で設置要件に合う場所に市が防犯灯を設置し、その後の維持管理を町内会などにお願する制度もあります
- 安心安全に関する補助
 - ◇防犯パトロール隊の用品、青パト隊への用品支給や青パト活動費への補助制度があります
 - ◇地域の安心安全に関する活動を行う団体などの情報共有などを図る「地域安心安全ネットワーク会議」を設置・運営する団体への補助もあります
 - 【安心安全課 216-1209】
- その他の補助制度
 - ◇高齢者と幼稚園児・保育園児、小・中学生とのふれあい交流事業に対して補助します。詳しくは高齢者福祉課216-1266へ
 - ◇古紙類・古織維類・金属類・空きびん類の資源物回収活動を行った町内会など(事前登録が必要)やボックス型のごみステーションを設置した町内会など(事前協議が必要)に補助します。詳しくはリサイクル推進課216-1290へ
 - ◇公共下水道認可区域以外の地域で、町内会などが所有する既設の集会所に浄化槽を設置したとき、浄化槽の規模に応じて補助します。詳しくは環境指導課216-1291へ
 - ◇公園の清掃や歩道緑地帯の除草・清掃作業を行う町内会などの団体への報奨金の制度があります。詳しくは公園緑化課216-1366へ



町内会活動の拠点・集会所



地域のまちづくりを支援



自主防災組織の資機材や訓練などへの補助もあります



リサイクル推進課



太鼓の演奏で盛り上がりました

◆明和なでこ町内会自主防災会 自主防災組織育成助成金を活用して、救助工具セットや担架などの防災資機材の購入を行いました。

町内会などの施設や設備の整備に助成 コミュニティ助成事業

- コミュニティの健全な発展と宝くじの普及広報を目的として、(財)自治総合センターが助成します。
- ①一般コミュニティ助成事業
 - ◇対象 太鼓やテント、屋外放送設備など100万円以上のもの(限度額あり)
- ②コミュニティセンター助成事業
 - ◇対象 集会所の新築工事や大規模修繕に要する経費の5分の3(限度額あり)
- ③自主防災組織育成助成事業
 - ◇対象 担架や防災資機材倉庫など30万円以上のもの(限度額あり)
 - ◇募集期限 9月24日
 - ◇詳しくは、①②地域振興課 216-1214、③安心安全課 216-1213へ

【これまでの助成事例】

◆平川校区公民館 一般コミュニティ助成事業を活用し、和太鼓を購入。校区の児童を中心に結成している和太鼓チームで夏祭りに参加しました。